

富士フイルム和光純薬株式会社
Wako Webセミナー使ってみて分かる
AFP-L3分画の有用性

～肝細胞癌サーベイランスにおける重要な位置づけ～

公開日程 (オンデマンド配信)

2025年 2月 17日 (月) 9:00 ~
5月 16日 (金) 24:00

※ご参加には会員登録および視聴申し込みが必要です。

講師

豊田 秀徳 先生 大垣市民病院 病院長

講演内容 (講演時間：約60分)

AFP-L3分画は悪性度の高い肝細胞癌を示唆する腫瘍マーカーとして登場しましたが、その後の高感度化により、早期発見のためのサーベイランスにおいて非常に優秀なマーカーとなりました。脂肪肝を中心とした非ウイルス性肝細胞癌の増加が著明な昨今において、膨大な癌発生リスク群に対し腫瘍マーカーを用いたサーベイランスの重要性は増えています。その中でAFP-L3の測定が肝細胞癌の早期発見や見落としの防止に役立った事例は少なくありません。本セミナーでは、実例を挙げつつ、AFP-L3のサーベイランスにおける位置づけについて解説します。

▽お申し込みフォーム

<https://diagnostic-wako.fujifilm.com/webinar/-afp-l3-2.html>スマートフォンを
ご利用の方はこちら

※会員登録済み（過去に弊社Webセミナーへ申し込まれた）方は、お申し込みページ内の『既に登録済みの方はこちら』をクリックし、ログイン後に視聴申し込みを実施ください。

【お問い合わせ先】

富士フイルム和光純薬株式会社 臨床検査薬 カスタマーサポートセンター
TEL:03-3270-9134